

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 23 日作成)

小委員会名	情報設計小委員会	主 査 名：広田 直行 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (計画基礎運営委員会)	委員長名：布野 修司 主 査 名：大野 隆造
設 置 期 間	2008 年 4 月 ～ 2012 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空間設計を情報の側面から考える ・ 情報から見た設計, 設計から見た情報を考える ・ 空間と情報の両者を, 設計を軸に研究する ・ 建築環境設計に関わる新しい情報・構造変革を捉えて対応を考える 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：広田直行 (日本大学) 幹事：湯本長伯 (九州大学) 委員：松本文夫 (東京大学), 笠井香澄 (竹中工務店), 加茂紀和子 (みかんぐみ), 玉井洋 (鹿島建設), 納谷学 (納谷建築設計事務所), 村上晶子 (村上アトリエ), 山岡嘉彌 (山岡嘉彌デザイン), 山極邦之 (大林組), 山本想太郎 (山本想太郎設計アトリエ), 米田正彦 (アトリエフォーラム), 酒井孝博 (日本設計), 阿部光伸 (梓設計)	
設置 WG (WG 名：目的)	計画設計情報WG：既発刊書籍を改訂・普及促進する 委員数 1 0 名 主査：加茂紀和子 (みかんぐみ) 幹事：山本想太郎 (設計アトリエ)	
2009 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：有り (学会・独自ともあり) 委員会 HP アドレス： http://www.kyushu-id.ac.jp/~ymtlab/infoD/

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. BIMで設計は変わるか? -インターネットを活用した設計コンペからみえたこと- 参加者 1 6 0 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 昨年から引き続いて, 設計情報の構造的側面について意見交換が成された。 2. 見学会を通して, 設計者から設計プログラムについての知見が有られた。 3. これまでの活動成果について, 出版原稿が脱稿した。 4. I A I 日本と共催して, これからの設計情報のキーと考えられているシンポジウムを開催した。
委員会活動の問題点・課題	1. 出版予定の「設計プログラム」について, 原稿作成まで至らなかった。 2. 基礎から応用事例への研究対応が, 未だ十分でない。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。